

**大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」プログラム  
共創パートナーとして参画**  
～「つながる力。」でさまざまな社会課題を解決するプロジェクト～

大阪経済大学（学長：山本俊一郎／所在：大阪市東淀川区大隅 2-2-8）は、公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会が推進する「TEAM EXPO 2025」プログラムの共創パートナーとして参画する運びとなりましたのでお知らせします。

「TEAM EXPO 2025」は、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGs の達成に貢献するため、多様な人たちがチームを組み、多彩な活動で大阪・関西万博とその先の未来に挑む、みんながつくる参加型プログラムです。

大阪経済大学は、共創パートナーとして、特に次世代を担う学生たちが中心となるチャレンジを支援し、SDGs やその先にあるグローバル共生の未来社会に向けて、持続可能な社会を担う次世代の人材を育成します。

「共創チャレンジ」では、『「つながる力。」でさまざまな社会課題を解決するプロジェクト』と題して、SDGs をテーマにした産官学連携事業の創出、特に地域社会との連携、並びに SDGs に関心の高い本学学生の集う学内プラットフォームを形成し、そこに集う学生・学生団体と連携しての挑戦を大学として支援します。

本学は「生き続ける学びが創発する場となり、商都大阪から、社会に貢献する“人財”を輩出する」をミッションとして掲げています。「VUCAの時代」と言われる先行きが不透明で、将来の予測が困難な時代だからこそ、学生、教職員、地域や企業、それぞれの立場から社会のあり方を考え、教育、研究だけでなく、大学全体の営みを通じて社会に貢献します。

また、本学の中期計画には、「大阪・関西万博を通じた地域との連携・交流の促進」を掲げており、全学を挙げて教育・研究や社会連携活動を通じた「いのち輝く未来社会」の実現及び SDGs の達成を図ります。

TEAM  
EXPO  
2025

ささえる。みんなで。  
“共創パートナー”

< 本件に関するお問い合わせ先 >

大阪経済大学 経営企画部広報課 高濱 TEL: 06 - 6328 - 2431 Mail: [kouhou@osaka-ue.ac.jp](mailto:kouhou@osaka-ue.ac.jp)  
大阪経済大学 広報デスク (プランニング・ホール内) 福嶋、山村 TEL: 06 - 4391 - 7156  
<https://www.osaka-ue.ac.jp>

## 参画概要

### 【取組名称】

「つながる力。」でさまざまな社会課題を解決するプロジェクト

### 【取組の内容】

共創パートナーとして、特に次世代を担う学生たちが中心となるチャレンジを支援し、SDGs やその先にあるグローバル共生の未来社会に向けて、持続可能な社会を担う次世代の人材を育成します。

具体的には、SDGs をテーマにした産官学連携事業の創出、特に地域社会との連携、並びに SDGs に関心の高い本学学生の集う学内プラットフォームを形成し、そこに集う学生・学生団体と連携しての挑戦を大学として支援します。

本学はミッションとして「生き続ける学びが創発する場となり、商都大阪から、社会に貢献する“人財”を輩出する」を掲げています。「VUCAの時代」と言われる「先行きが不透明で、将来の予測が困難な時代」だからこそ、学生、教職員、地域や企業、それぞれの立場から社会のあり方を考え、教育、研究だけでなく、大学全体の営みを通じて社会に貢献します。

また、本学の中期計画には、「大阪・関西万博を通じた地域との連携・交流の促進」を掲げており、全学を挙げて教育・研究や社会連携活動を通じた「いのち輝く未来社会」の実現及び SDGs の達成を図ります。

### 【未来への宣言】

大阪経済大学は、自ら地域社会・世界とつながり、新たな価値を共に作り出していく「共創」社会の実現を目指します。本学の建学の精神である「自由と融和」を基に、刻々と変化する社会課題に対して、自らの考えをしっかりと持ち、多様な価値観の中において、柔軟に他者の意見を取り入れながら臨機応変に解決策を考え、導き出した答えに果敢に挑戦できる人材を育成します。そのことで、社会を捉える柔軟で寛容な心をもって、異なった考え方を持つ他者とのフラットな対話から新たな価値を生み出す「共創」社会の実現を目指します。

### 【提供できるリソース】

- ・情報発信・PR：SDGs を意識した教育研究活動について、本学 SDGs 特設ウェブサイトで発信  
大学の各種広報媒体、全国にある同窓会支部組織等を活用
- ・人材：本学（大学4学部7学科、大学院4研究科）を中心とした学生や教職員の参画
- ・ネットワーク：社会連携等で開発したネットワーク

### 【創出・支援したい共創チャレンジ】

- ・SDGs をテーマにした産官学連携事業の創出
- ・SDGs に関心の高い本学学生の集う学内プラットフォームを形成し、そこに集う学生・学生団体と連携しての挑戦を大学として支援

### 【これまでの経緯】

2019年に大学の将来を考えるにあたり、今一度原点に立ち返り、すべての源泉である「建学の精神」からブレークダウンされる、フィロソフィー(理念)、ミッション(使命)、ビジョン(2032年のあるべき姿)を再解釈・構築する中で、本学のあるべき未来・ありたい姿を、ミッション、ビジョンに込め『生き続ける学びが創発する場となり、商都大阪から、社会に貢献する“人財”を輩出する』と決めました。

その中で、商都大阪に貢献するために、中期計画として「大阪・関西万博を通じた地域との連携・交流の促進」を掲げ、大阪・関西万博講座などの講義を開講し、学生や地域住民への啓もう活動を行ってきました。

また、本学の各学問分野での教育研究及び社会連携活動は、大阪・関西万博のテーマとの関連性が非常に高く、大阪・関西万博と連携して取り組むことで、本学の教育・研究・地域貢献活動をより一層発展させたいと考えています。

**【今後展開したい地域・方法】**

本学教員が研究や地域連携等のつながりを持つ近隣の市町村等と連携し活動を展開します。また、東アジア地域との連携活動活性化を期待します。

**【共創を希望する相手】**

産業界や自治体にとどまらず、経済団体や国際機関、NPO 法人、関西 SDGs プラットフォーム、大学・研究機関、さらには市民にいたる多様な主体との共創へとネットワークを広げたいと考えています。